



◆創立40周年事業

京都府社会福祉事業団は創立40周年を迎えました！！
 40周年をきっかけに利用者の方と職員の方で40周年記念作品を作ることになりました☆
 桃山学園では、子どもたちが思い思いに描いた絵を、コースターやランチョンマット、おぼんにして、食事の際に使用しています。
 また、たまご型をしたモニュメントもベンチとして使用もできることから、各課の玄関に飾ってあります！可愛らしいデザインになっており、来園の際には是非ご覧ください☆



◆施設間実習

安全委員会を導入し11月20日で一周年を迎えます。桃山学園として、安全委員会の必要性を感じ、試行錯誤しながら取り組んできました。

安全委員会を導入している他施設のことを勉強するため、千葉県にある社会福祉法人チルドレンス・パラダイス 子山ホームより快く承諾をもらい職員交換実習という形で、5日間（10月4日～8日）実習に行ってきました。

子山ホームは敷地内に6つのホームと地域の中に3つのホームがあります。各ホームに6～7名の児童が職員と生活しています。

各ホームの子ども達が安全、安心でいられる居場所になるように、安全委員会もそれぞれの存在をありのまま受け止め、生活する中で困ることのないよう必要な支援が行われていました。

私は、実習に行ったことで思ったことがあります。やはり、子山ホームは家のような感じでした。家で寛ぐ、家で自分の趣味を楽しむ。桃山学園とは少し違った生活リズムで子ども達が過ごす姿を見ることが出来ました。

また、担当保育士が、子ども達一人ひとりと関わる時間も多く、些細なことも落ち着いて時間を取り聞いてあげられているように思いました。実習はあっという間で、子山ホームの職員さん達のハード面の違いがあるにせよ、同じような悩みを抱えて日々支援していること、それを実習という異なる立場で見聞きできたことを有難く思います。ありがとうございました。

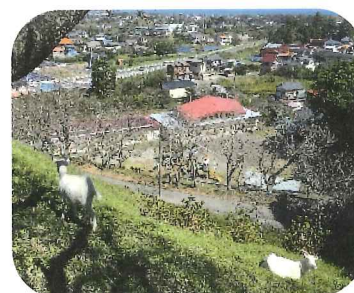
☆子山ホームからも男性指導員が5日間交換実習に来られました☆



(子山ホーム看板)



(子山ホーム森田施設長とパジャリ)



(飼っているヤギと施設より見える風景)